

研究開発構想名

外国人市民と高齢市民が輝く新たな架け橋プロジェクト

～ 新たなコミュニティを協創するスーパーグローバル・リーダー(SGL)の育成 ～

研究開発の背景

豊明市の地域課題
(人口約6万9千人)

外国人市民の増加(約3千人、約4.9%)

高齢市民の増加(約1万8千人、約27%)

多文化共生社会の推進

高齢者健康福祉の促進

多様性受容の
コミュニティ

研究開発の実施体制

運営指導委員会

指導・助言

星城高等学校

SGL開発会議 カリキュラム開発、コンソーシアム連携
SGL実行委員会 授業実践、点検評価、探究指導
SGL開発部会 企画開発、授業計画、授業準備
教育課程検討委員会 カリキュラム検討、教科横断開発

地域協働学習実施支援員

コーディネート支援

企画開発支援

海外交流アドバイザー

地域協働コンソーシアム

・名古屋石田学園
 ・豊明市教育委員会
 ・豊明市(市役所)
 ・豊明市社会福祉協議会
 ・星城大学
 ・豊明市国際交流協会
 ・(株)スギ薬局
 ・県立豊明高校
 ・(株)ARMS
 ・豊明市商工会・青年会議所

令和3年度の目標

- ①グローバル探究 学びのサイクルの確立
- ②総合的な探究の時間 「SGL地域協創学Ⅰ」の開発
- ③総合的な探究の時間 「SGL地域協創学Ⅱ」の開発
- ④総合的な探究の時間 「SGL地域協創学Ⅲ」の開発
- ⑤学校設定科目 「SGL第2外国語」の開発
- ⑥海外研修(Act Global)の開発
- ⑦全国高等学校グローバル探究オンライン発表会企画

取組の状況

グローバルで探究的学びの確立 インput→アウトput→アウトカム
の主体性・協働性育成

Think Global→Think Local→Act Local
10月協働花壇プロジェクト 住民130名超参加

Think Global→Think Local→Act Local
9月～11月地域協創プロジェクト 啓発物開発

Think Global→Think Local→進路希望
探究レポート作成、3年生探究レポート集制作

星城大学ベトナム留学生によるベトナム語授業
ベトナム語の文字・日常会話・文化の学習

希望者対象のマレーシア研修は中止
全員参加型のベトナム研修は国内実施に変更

Glocal High School Meetings 2022
1月29日(土)実施 グローカル型30校参加

成果 グローカル探究の学びのサイクル

